

令和2年度 病害虫発生予察注意報 第1号

令和2年7月9日
千葉県農林総合研究センター長

斑点米カメムシ類（特にアカスジカスミカメ）による斑点米発生に注意

1. 注意報の内容

- (1) 対象作物及び病害虫名：水稻，斑点米カメムシ類（特にアカスジカスミカメ）
- (2) 発生地域：県内全域
- (3) 発生量：多

2. 注意報発令の根拠

- (1) 6月下旬から7月上旬に行った県内69地点の水田周辺の雑草地すくい取り調査では、アカスジカスミカメの平均捕獲数は55.3頭（1地点当たり20回すくい取り（以下同じ）； 平均13.4頭）と過去10年と比較して最も多かった（図1）。また、地域別に見ると、千葉，東葛飾，印旛，香取，海匝及び山武地域で平均の2倍以上の頭数が捕獲された（図2）。
- (2) 同調査では、他の斑点米カメムシ類であるアカヒゲホソミドリカスミカメ（平均捕獲数4.8頭； 平均2.9頭）及びクモヘリカメムシ等の大型斑点米カメムシ類（平均捕獲数2.4頭； 平均2.1頭）も多い傾向が見られた。
- (3) 7月2日に発表された気象庁の1か月予報（関東甲信地方）によると向こう1か月間の気温は高く、特に期間前半はかなり高くなる可能性がある。このため、斑点米カメムシ類の増殖や水田侵入後の加害活動の活発化に注意する必要がある。

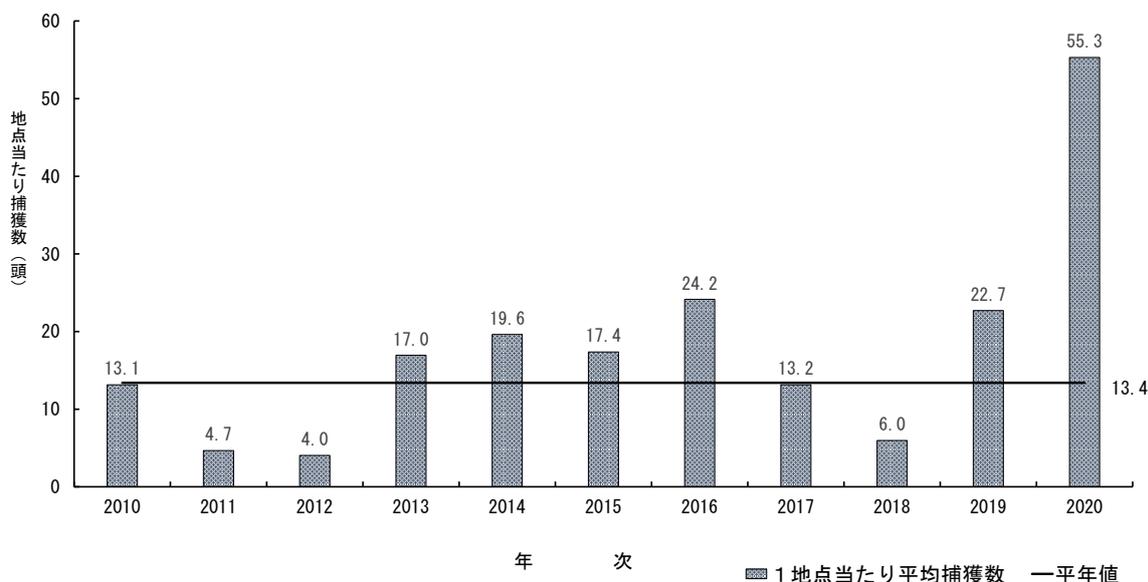


図1 雑草地におけるアカスジカスミカメの年次別捕獲数（6月下旬～7月上旬）

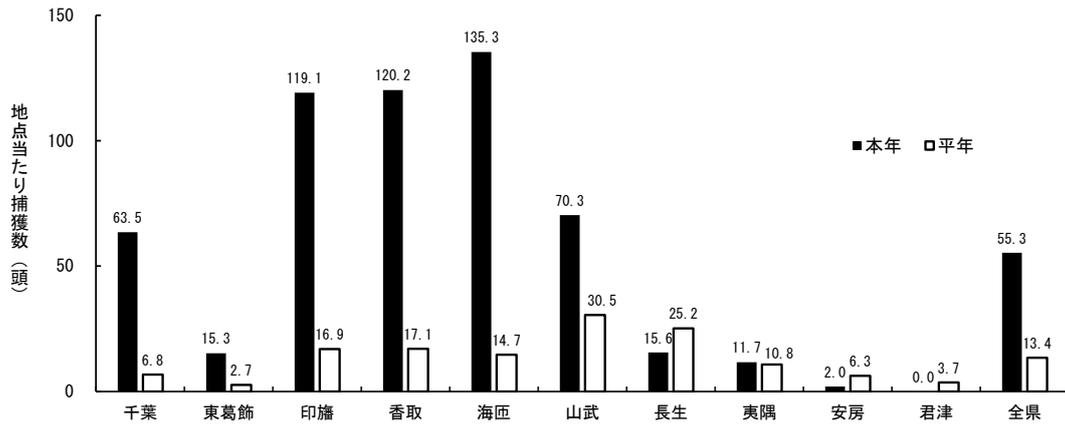


図2 雑草地におけるアカスジカスミカメの今年の地域別捕獲数（6月下旬～7月上旬）

3. 防除対策

(1) 水田周辺の雑草地（畦畔含む）を観察し、アカスジカスミカメ等の斑点米カメムシ類が多発している場合は、下表を参考に本田の薬剤防除を行う。特に、県北部から県東部では本虫の発生密度が高くなることが予想されるため、注意して観察し必要に応じ防除を行う。防除適期は粒剤では出穂期頃、粉剤・液剤及び乳剤では穂揃期頃である。

※ 水稲出穂期の2週間前を過ぎている場合は、水田周辺の雑草地や畦畔の草刈りは行わないこと（斑点米カメムシ類の水田侵入を増やすおそれがあるため）

(2) 共同防除実施地域においても、薬剤散布後に侵入した成虫によって被害が発生する可能性があるため、水稲の出穂状況や斑点米カメムシ類の発生状況により適宜、追加防除を行う。

(3) 周辺より出穂が早いか、反対に特に遅い水田では集中的に加害されやすいので注意する。

(4) 地域全体で斑点米カメムシ類の密度を下げるため、飼料用米でも適切に防除を行う。

表 斑点米カメムシ類の主な防除薬剤

薬剤名	10a当たり使用量	使用時期/使用回数
◎スタークル/アルバリン粒剤	3kg	収穫7日前まで/3回
◎ダントツ粒剤	3～4kg	収穫7日前まで/3回
◎キラップ粒剤	3kg	収穫14日前まで/2回
エルサン粉剤3DL	3kg	収穫7日前まで/2回
エルサンバッサ粉剤20DL	3～4kg	収穫7日前まで/2回
トレボン粉剤DL	3～4kg	収穫7日前まで/3回
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍/60～150ℓ	収穫7日前まで/3回
スタークル/アルバリン粉剤DL	3kg	収穫7日前まで/3回
ダントツ水溶剤	4,000倍/60～150ℓ	収穫7日前まで/3回
ダントツ粉剤DL	3～4kg	収穫7日前まで/3回
MR. ジョーカーEW	2,000倍/60～150ℓ	収穫14日前まで/2回
キラップフロアブル	1,000～2,000倍/60～200ℓ	収穫14日前まで/2回
キラップ粉剤DL	3～4kg	収穫14日前まで/2回
トレボンMC	2,000倍/60～150ℓ	収穫14日前まで/3回
ベストガード粉剤DL	4kg	収穫14日前まで/4回
スミチオン乳剤	1,000倍/60～150ℓ	収穫21日前まで/2回
スミチオン粉剤3DL	3～4kg	収穫21日前まで/2回 ※
アクタラフロアブル	5,000倍/100～150ℓ	収穫21日前まで/2回

※ 出穂前散布は1回まで

◎ カスミカメムシ類への効果が高い剤（これら以外は使用時期・使用回数順に配列）

4. 留意事項等

- (1) アカスジカスミカメは雑草地のイネ科植物を越冬・生息・増殖場所とする。水稻が出穂すると水田周辺の雑草地から水田に侵入し、出穂後7～14日に侵入数が最大となり、登熟期前半に頂部斑点米を発生させる。
- (2) 水稻に割れ粃が発生すると、粃開口部からの斑点米カメムシ類の加害により登熟期後半に側部斑点米が発生しやすくなる。割れ粃の発生しやすい気象条件（出穂前4～14日頃の低温・日照不足と登熟期の高温）となる場合や、「あきたこまち」など割れ粃が発生しやすい品種を栽培している場合は割れ粃の発生に注意し、状況によって追加防除を行う。



アカスジカスミカメ（成虫）



アカヒゲホソミドリカスミカメ（成虫）



斑点米（頂部）

- ・病虫害発生予察情報はインターネットでもご覧いただけます。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/lab-nourin/nourin/boujo/>
- ・薬剤の選定については、最新の農薬登録情報を確認してください。
https://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm

問い合わせ先

千葉県農林総合研究センター病虫害防除課

〒266-0014 千葉市緑区大金沢町 180-1

TEL 043(291)6077 FAX 043(226)9107

E-mail cafrc-bojo@mz.pref.chiba.lg.jp

